

10月の新着本

2025年

10月 11日（土）貸し出し開始

【一般図書】

おいち不思議がたり 紅色の幻		あさの あつこ	殺された男の懐から風鈴が出てきた。その美しい音色を聞いたおいちはなぜか禍々しい気配を感じる。ドラマ化された人気シリーズ第七弾！
多動脳	【読者希望】	アンデシュ・ハンセン	注意力散漫で移り気で、そそっかしくて人の話を聞かない。なのにクリエイティブで粘り強く、探究心旺盛でハイパーフォーカス能力があったりする……心当たりがありますか？ あってもおかしくない、誰でもADHDの傾向はあるのだから
ババヤガの夜	【寄贈・希望図書】	王谷 晶	ある日、新道依子はガラの悪い男たちに拉致られ、ヤクザの親分（内樹）のお屋敷に連れられてきます。どうやら彼女は、内樹の一人娘・尚子のボディガードとしてスカウトされたらしく、強制的に組員にされてしまいます。
小山さんノート	【寄贈図書】	小山さんノート ワークショップ編	時間の許される限り、私は私自身でありたい——2013年に亡くなるまで公園で暮らし、膨大な文章を書きつづっていた小山さん。町を歩いて出会う物たち、喫茶店でノートを広げ書く時間、そして、頭のなかの思考や空想。満足していたわけではなくても、小山さんは生きるためにここにいた。
冬に子供が生まれる		佐藤 正午	著者七年ぶりの新作長編！直木賞受賞第一作！その年の七月、丸田君はスマホに奇妙なメッセージを受け取った。現実には起こりうるはずのない言い掛かりのような予言で、彼にはまったく身におぼえがなかった。
ジジイの昭和絵日記		沢野 ひとし	戦後と共に生きてきた。『本の雑誌』の仲間たち、忘れられないあの人、変わってしまった兄一。今こそ読みたい、奇跡のような「平和」の時代の記憶。同時代を生きた人々へ捧げる珠玉の31篇。昭和100年特別企画、書き下ろしエッセイ。
天使は見えないから、描かない		島本 理生	許されなくてもいい。だから優しく無視して。絶望的な幸福感とモラルの間で揺れる、18歳差の叔父と姪の愛の行方は——。
謎の香りはパン屋から		土屋 うさぎ	2025年第23回『このミステリーがすごい！』大賞受賞作クロワッサン、フランスパン、シナモンロール、チョココロネ、カレーパン…焼きたてのパンの香りが広がる〈日常の謎〉ミステリー！選考委員絶賛！
まさか私がクビですか？	【読者希望】	日本経済新聞 「揺れた天秤」取材班	日本経済新聞電子版で連載されていたものの書籍化。ニュースで見聞きした事件のその後の様子を知ることができます。自分とは全く関係ないとは言いきれないような事案もちらほら。近隣トラブル、職場の人間関係、SNS、いろいろ
小説 葬送のフリーレン 前奏	【読者希望】	八目 迷	TVアニメも大ヒット中の漫画『葬送のフリーレン』の原作者・山田鐘人氏の監修のもと、本編では描かれていない、フリーレンが“人を知るため”の旅に出るその少し前の物語を、作家の八目迷氏が前日譚として小説化！
ようこそ、ヒュナム洞書店へ	【寄贈図書】	ファン・ボルム	【2024年本屋大賞翻訳小説部門第1位】完璧な人生なんてないけれど、「これでいい」と思える今日はある。ネットで人気を博し韓国で累計25万部（2023年9月26日現在）を突破した、心温まるベストセラー小説！
団地メシ！	【読者希望】	藤野 千夜	ベストセラー『じい散歩』『団地のふたり』（ドラマでも評判！）の著者による、人生が愛おしくなる団地と散歩の物語！

アウト老のすすめ	【読者希望】	みうら じゅん	アウト老（ロー）とは、はみ出し老人のことなり。大人げないまま新型高齢者となったみうらじゅんの珍妙な日常や妄想、愛のメモリーがてんこ盛り！ 息苦しい社会に風穴を開ける珠玉のエッセイ集。
----------	--------	---------	---

特別配架（文庫・コミック等） ※ 一人一冊ではありません

鎌倉うずまき案内所	【奇贈図書】	青山 美智子	悩みを抱え、人生で迷子になっている6人の男女にそれぞれ違ううずまきによる「気づき」を与えてくれる案内所。平成を6年ずつさかのぼっていく連作短編集。
BT' 63(上)	【奇贈図書】	池井戸 潤	心を病んで入退院を繰り返す、妻に去られた大間木琢磨。父の遺品を手にとると、生まれる前・昭和三十年代の光景が脳内に蘇った。
BT' 63(下)	【奇贈図書】	池井戸 潤	絶望を生きた後に、希望はあるか。感動のラストへひた走る、著者渾身の超大作。タイムスリップした琢磨が目当たりにしたのは、若き父・史郎が直面した試練の日々...
深川恋物語	【奇贈図書】	宇江佐 真理	思う人と思う通りに生きられたら、これ以上のことはないのにねえ——。深川を舞台に、市井の人々の胸にひそむ切ない想いを描く、珠玉の短篇集。吉川英治文学新人賞受賞作。
カヨと私	【奇贈図書】	内澤 句子	J.R.ヒメネスの『プラテロとわたし』に憧れ、小豆島でヤギと暮らしはじめた内澤さん。内澤さんの元にやってきたのは真っ白な雌のヤギで、内澤さんはカヨと名付け、ふたりの生活が始まりました。
死ぬまでに行きたい海	【奇贈図書】	岸本 佐知子	出不精な著者が見つけた、懐かしさと新鮮さが入り交じる風景の数々は、なぜだか私たちが切なくさせる。翻訳の名手が贈る少し不思議なエッセイ集。
税金で買った本 8	【読者希望】	ずいの	小学生ぶりに訪れた図書館でアルバイトすることになったヤンキー・石平くん。ライブラリアンとしてふさわしい服装って？ 貸し出しをしている本は書店では売れにくくなるの？ 図書館員として悩みは尽きません……。
天使の耳	【奇贈図書】	東野 圭吾	深夜の交差点で衝突事故が発生。信号を無視したのはどちらの車か!? 死んだドライバーの妹が同乗していたが、少女は目が不自由だった。しかし、彼女は交通警察官も経験したことがないような驚くべく方法で兄の正当性を証明した。日常起こりうる交通事故がもたらす人々の運命の急転を活写した連作ミステリー。
夜廻り猫 9	【読者希望】	深谷 かほる	夜の街を歩く「夜廻り猫」遠藤平蔵は今日もどこかで涙に寄り添う。多くの人の心に響く8コマ漫画、最新第9巻！ 現在、「コミックDAYS 編集部ブログ」で大人気連載中の8コマ猫マンガ第9巻。第21回「手塚治虫文化賞」短編賞受賞作品。
プリニウス V	【読者希望】	ヤマザキ マリ	謎の風来坊・ラルキウスの冒険譚に好奇心を刺激されたプリニウスは、居ても立ってもいられず、未開の大地・アフリカへの旅を決意。大地震からの復興を急ぐポンペイを後にして、一行は船上の人となる。しかし、
べんけい飛脚	【奇贈図書】	山本 一力	加賀百万石の命運は飛脚たちに託された。号泣必至！ 男たちの命のリレーが深い感動を呼ぶ傑作長編。前田家の参勤交代は四千人の大移動。五代藩主前田綱紀は禁を破る数の鉄砲隊の同道を突如命じた。関所通過には公儀の許可証が要る。隊列は既に藩邸を発った。

☆ 児童図書・絵本は、別途掲示しています。

なお、12月新着本は（12月13日）から貸出いたします。